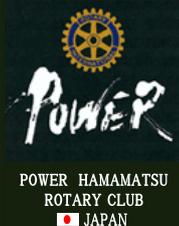


国際ロータリー第2620地区  
静岡第5クラブ



# 週報 パワー浜松ロータリークラブ

親睦と奉仕の扉へ

RI 会長 ホルガー・クナー / 第 2620 地区がバナー 志田洪顯 / 会長 中野敬司 / 幹事 村田誠  
〒430-7733 浜松市中区板屋町 111-2 オークラクトシティホテル浜松内 Tel:053-452-0800  
Email:info@power-hamamatsurc.jp http://www.power-hamamatsurc.jp  
創立：2002 年 10 月 22 日 認証伝達式：2003 年 4 月 29 日 スポンサークラブ：浜松中 R C



## 第846回例会3月30日(火)AM7:30~8:30

- 会場：オークラクトシティホテル浜松 3 階 チェルシーの間
- 司会：安間利広 村木則予
- 点鐘：中野敬司
- 週報：稲野清治
- ロータリーソング：※新型コロナウイルス感染拡大防止の為割愛
- ゲスト：米山記念奨学生 サイ・ピョー・ミエン・マオさん

### 出席報告/スマイル報告

会員数 77 名 (内出席免除会員 1 名)  
出席数 61 名 出席率 80.26%

① スマイル

### 会長挨拶

おはようございます。  
先週の土曜日に、浜松市美術館で開催されています「みほとけのキセキ 遠州三河の寺宝展」という企画展に行ってきました。摩訶耶寺、普門寺、方広寺など、遠州、三河地方の 7 つの寺院に残る平安時代から南北朝時代の重要文化財の仏像 10 躯を含む貴重な文化財を展示しておりました。浜松の中心部にある、頭陀寺や竜禅寺にも、平安時代中期の作の薬師如来像や千手観音像があったそうですが、太平洋戦争で現存してないそうで、写真だけが展示されていました。このような展示会開催に向けての調査の過程で、多額の費用がかかる修復も実現できたり、新発見につながったりすることも、開催する事の意義でもあるそうです。今回出展している仏像は、「如来」「菩薩」「明王」「天部」という仏像の 4 分類を網羅していて、それぞれの仏さまに使命があるということです。

森さんに叱られそうですが、今まで、私は仏さまという事ではなく美術品を見るという感覚でおりました。今回も正面の姿のほかにも、横や後ろからもその姿を見ることができ、身近に感じられてよかったですと思いました。皆さんもお時間がありましたら、どうぞ足を運んでみてください。

本日はクラブ協議会で、次年度についての大事な時間です。会場レイアウトも話し合いがしやすいようにと、以前のようにしてみました。今朝の挨拶は以上です。ありがとうございました。

### 幹事報告

- ①本日例会終了後に 3 月度の理事会を開催します。関係者はご出席をお願いします。
- ②5 月 29 日(土)にリモート対応もしつつ、参加人数制限をして、地区大会が実施されます。そのため 2620 地区全 77 クラブの動画紹介することになりました。そのビデオ撮影に参加協力をお願いします。
- ③高貝エレクトが RLI 講習会全パート終了して、バッチが届いておりますので授与させていただきます。

### 委員会報告

- ロータリー情報委員会 堀内委員長  
本クラブの特色のひとつに View 広場があります。新人の方も含めまして、さらなる活用をお願いします。
- 地区プログラム委員会 小澤会長  
3 月 27 日に青少年交換委員会が開催され、次年度は本年度に続き、青少年交換の募集を行わず、次々年度より実施されることとなりました。

### スマイル報告

- 高貝会長エレクト、山下副幹事  
第 1 回のクラブ協議会を終えることができました。いよいよ 2021-22 年度のスタートです。
- 中野会長、村田幹事  
米山奨学生サイ君、2 年間お疲れ様でした。持前の明るさ、優しさで社会へ出てがんばってください。
- 藤田ロータリー財団委員長  
サイ君が本日の例会をもって終了となります。素晴らしい会社に就職することができ、ほっとしています。精一杯勤めてください。2 年間ありがとうございました
- 小澤会員  
4 月 1 日より皆さまにお世話になりましたサイ君が松川一家の一員となります。地区大会、米山学友会等でお会いする機会があると思いますので、その節にはよろしくをお願いします。
- サイ・ピョー・ミエン・マオさん

### 米山奨学生サイピョーミエンマオさん最後の挨拶

本日が米山奨学生としての最後の例会となりました。4 月 1 日より小澤社長の松川電気に勤めることとなりました。みなさまから教えて頂きましたことを活かしていきます。2 年間大変お世話になり、ありがとうございました。



## 2021-22年度クラブ協議会



次年度会長：高貝亮

次年度幹事：山下俊彦

### ■ 山下次年度幹事

本日、第 1 回クラブ協議会を開催いたします。次年度の活動に向けまして、事業計画の話し合いをお願いします。4 月 4 日までに事業計画書の提出をお願いします。

5 月 29 日の地区大会の参加対象者は会長、幹事、新入会員、地区会員となります。

3 月 28 日に PETS の高貝会長エレクトと高部次期副幹事が参加されました。

### ■ 高貝次年度会長

3 月 28 日、PETS（会長エレクト研修セミナー）がオンラインで開催されました。次年度のクラブ会長予定者に対し、RI と地区の方針を伝え、会長年度の準備をうながす、そんな会議だと理解しています。

2021-2022 の RI 会長シェカール・メータさんは、インドのコルコタのロータリアンです。ロータリアンの数が世界的に横ばいからちょっと少なくなっている中で、アジアのロータリアンは増えており、特にインドのロータリアンが増えています。そんなインド出身のメータ会長に小林ガバナーエレクトが RI 会長というのはロータリーで最高の役職ですか、と尋ねたところ、メータ会長は、いいえ、ロータリーで最高の役職は、クラブ会長です。クラブ会長はもっと早くなることができ、また直接に奉仕できます、と答えられたそうです。

クラブ会長というと、その忙しさや責任の重さばかりを考えてしまい、気が重くなっていましたが、会長年度を皆さんと一緒に楽しんでいきたい、そういう心構えで臨む気持ちになりました。安間パストガバナーからは、会長年度に何をやりましたか、と聞かれたときに胸をはって答えられるものがあるような、そんな会長を目指してください、との激励をいただきました。もっとも、セミナーの中では、事業を考えるのが会長の役割ではありません、メンバーのロータリアンに事業を考えてもらうのが会長の役割です、とのお言葉もありました。

幸い、当クラブでは、小川奉仕プロジェクト委員長予定者を中心に、鋭意、事業の検討を進めていただいております。引き続き、よろしくお願いします。

### <RI 会長方針>

2021-2022 の RI 方針として、メータ会長は“SERVE TO CHANGE LIVES”「奉仕しようみんなの人生を豊かにするために」というテーマのもと“GROW MORE”「もっと成長しよう」と“DO MORE”

「もっと行動しよう」という 2 つを呼びかけられました。もっと成長しよう、というのは、会員増強による参加者基盤の拡大であり、もっと行動しよう、というのは、より大きく、インパクトをもたらす奉仕プロジェクトを意味するということです。

増強については、世界のロータリアン 130 万人への増強を目標に“EACH ONE, BRING ONE”というサブテーマを掲げられ、年度の終わりまでに 1 人が 1 人を入会させてください、という目標を示されています。また、奉仕活動については、ロータリー奉仕デイの実施を提唱されました。

複数クラブで協働して、ロータリアン以外の 25% 以上の参加を得て、重点テーマの活動を実施し、活動について広報することが求められています。一緒に考えていきたいと思えます。

### <地区方針>

RI 会長方針を受けて、増強に力を入れ、地区会員 3000 名台の復活を目指すとともに、新クラブの設立も考えてください、というお話がありました。新クラブの設立はともかくとして、増強については、意識して進めていきたいと思えます。また、ロータリー奉仕デイについても、各クラブに実施の要請がありました。更にクラブ戦略計画とクラブ・アクションプランの作成を求められました。クラブ戦略計画は、クラブの中長期の未来像と達成への道筋ということで、クラブ・アクションプランは、具体的な行動計画をまとめたものだということです。クラブ戦略計画については、当クラブでは課題になっていたところかと思えますが、クラブのありかたについては、議論が積み重ねられてきたところでもあります。引き続き検討してまいりたいと思えます。

これら RI 会長方針、地区方針を受け、クラブとしても、地区補助金事業の実施、ロータリー奉仕デイの実施、公共イメージ向上のための活動、MY ROTARY の活用、米山奨学生の受入れなどを着実に進めてまいりたいと思えます。あわせて、20 周年記念事業において、クラブの歴史を振り返り、クラブの培ってきたよいものを明日のメンバーに確実に伝えていくとともに、みなさんの心に残る事業を実施できればと思えます。

本日は、次年度に向けたご協議をよろしく申し上げます。

